

- 一人おばあさんがいてその時に椅子を渡そうとしたのですが渡せませんでした。
- 他にもプレゼンでは終わる前に帰ってしまった人が数人いました

ぼくは、お笑いだったので大成功
と思いましたが、少し言葉が
飛んだしまったのでそこを改善
したいです。

オープンスクールの振り返り

今回私達はランドセル体験で、ランドセルに入れる教科書を全部一種類しか用意していなかったもので途中から自分の教科書も持って来たところが計画を建てていなかったな～と思いました。でも保護者の方たちが「すごい」、「このランドセルかわいいねー」と言ってくれて成功ではあったと思います。色んな方に喜んでいただけたかなーと思います。

オープンスクール 振り返り

今回の、プレゼンでは、もっと工夫ができたのではないかと思います。なぜなら、僕は、国際交流のプレゼンをしたのですが、そのときに、例えば、写真ではなく、韓国の方に頂いた、栞や、こま、メンコを持ってくるという工夫をしたら、もっとわかりやすく、伝わりやすくなったと思ったからです。

～オープンスクール振り返り～

僕が最後にありがとうございましたと言うと、「楽しかった。」「またきます。」という声が多くあったので、大成功だと思いました。ザリガニが少なくあまりみんながとれていないところに素手でザリガニを掴んで持っていくとみんなが「ありがとう。」「すごい。」と言ってくれたので、嬉しかったです。まあまあみんなが喜んでくれていたので、次の学年にもつなげていきたいと思います。

振り返り

今回の、プレゼンでは、来てくれた皆さんに、「たのしかった」とか、「しっかりしてるね」とか、いっていただいたけど、まだまだ努力が必要だなと思いました。

今回の、反省を活かして、次のプレゼンにのぞみたいです。146なら、まだまだできると思います。今度は、もっと沢山の人の、来てもらいたいです

オープンスクール振り返り

今回のおオープンスクールは、成功だったと思います。

なぜなら、沢山の方にプレゼン見やすかったよ、面白かったよ聞いてもらえて満足してくれたようだったからです。

私自身もこのオープンスクールで小さな子そしてそのお母様がたにおもてなしをして、とても楽しかったし6年生になって1年生と接するようになってもつながるまなびがありました。

オープンスクール振り返り

今回のオープンスクールの良かったところは、折り紙は図書館だったので講堂から遠くて初めはあまり来なかったけど、よびこみをするのとたくさん人が来で、2回目に来てくれた人もいたので良かったです。

直したほうがいいところは折り紙を折るときに相手がわかりやすい言葉をもう少し使ったほうが良かったと思ったところでは。

ぼくは折り紙チームで、折り紙を折るときの言い方、表現の仕方に気をつけました。

できるだけわかりやすくして、ペースに合わせて教えてあげたのでよくわからないという声は聞きませんでした。

人が多く来たので、どこに座ってもらうと教えやすいのか、ペンが足りるのか通路のじゃまにならないかなど人数の配分がいちばんむずかしかったです。

僕は、成功が80で失敗が20です。

なぜなら、まず成功は、自分から率先して挨拶をして、ルールの説明ができたと思うからです。そしてザリガニ釣りはどこですかと聞かれたときに冷静に対応できたことが良かったと思います。

失敗は、大久保先生から聞いた誰かが怪我をしてしまったことです。自分たちが担当なのにおこったってしまってオープンスクールに来てくれた人が怪我をするというのは本当に申し訳ないなと思いました。注意事項を説明しただけで怪我をしないと思ってはいけないなと思いました。

それからは気を付けて声掛けしたけど走る子等が出てきて危なかったです。

今回新一年生を迎え入れて以外に混んでしまっていて一人一人に説明ができない部分がありました。自分がどこの立ち位置に行けばを見直せばよかったです。

今回きた新一年生は喜んでくれてみんな笑顔で終わりました。そこは大成功だと思います。

ぼくは、今回の反省は、準備だと思いました。

なぜなら、フクロウの折り紙をして、その後色塗りするときに、ピンクとかが、1っぽんしかなくて、交代交代でしていたから、とてもじかかんがかかったからです。

そして、折り方も統一しないと、いろんな折り方があってしまって、結構混乱してしまったからです。

また、暇なときやとても忙しい時があってとても大変でした。

今度は、そういうことに気をつけてやってみたいと思いました。

私は、今日のオープンスクールを通して、プレゼンの声が少し小さかったと感じたからです。保護者の方は、「良かった」と言ってくださいましたが、私は本当の気持ちはあまり聞こえていなかったのではないかと心配になりました。

またおもてなしをする時は、プレゼンをするとなったときに大きな声で写真などを多く使いたいと思いました。初めに、挨拶ができた子たちがいたので

僕は、漫才・お笑いのグループでした。お客さんが、800人も来て、面白かったよ、声が大きくていいねとか言ってくれたので成功かと思います。しかし、やっぱりそこで子供に悪口を言うというのはだめなので、代わりに皮肉を言うということもあります。次からは、お客さんの、心の中まで満足させたいです。

次の機会は、ふてんしょうまつり、六年生になってからもあります。そこで今回大成功かわからないはてなマークをなくしていきたいです！楽しみにしています。

[振り返り]

はじめの話で、先生がおっしゃっていた、お客さんに合わせることも大切だと言うことがわかりました。

そして、終わりの時間で私は今回のオープンスクールで大成功だと思いました。なぜなら、プレゼンが終わったあとに「わかりやすかったです」とか、「子供たちだけでつくったんですか」などと褒めてもらえたからです。でも、先生の話の話を聞くと自分目線だけで捉えてしまっていないか、それは本当に大成功だったのかなどがもう一度考える必要があると知りました。

また次回のおもてなしの機会に今回の上の反省点を活かしてつなげていきたいと感じました。

〈オープンスクールの振り返り〉

私は、フォトスポット係をしました。保護者の代わりに写真を取ったり、グラウンドを何周もして宣伝をしたりしました。楽しいと言ってくれる人が多かったですが、少し恥ずかしがっている子も多かったもので、恥ずかしがらずに気軽に声をかけてもらえるように、もう少し楽しい雰囲気と呼びかけができたかもしれないと思いました。そして、グラウンドを歩き回って宣伝をした時に、そこにいた人全員に声をかけてしまっていたので、言っていない人がたくさん見つかって、そこから行こうとしてくれるのは良かったです。いったことがある人にも声をかけていたので、しつこいと思われたかもとも思いました。

どうしたら良かったんだろうと思うところは、釣り針の本数が少なかったことです。でももしもっといっぱいあったとしても、ザリガニ池の周りに何十人もいるし満帆になってうろちょろする幼稚園の子が増えてしまうからどうしたらいいんだろうと思いました。なんで、こんなに池の周りにいる人がいるんだろうと考えてみたら、ザリガニが餌に食いつかなくてルールは1匹連れたら帰ってくださいだったから何人もの人がまだかなーと待っている状態になっているんだときずけました。だから、時間制にしたら良かったと思いました。

～オープンスクール ふり返り～

わたしは、防災をやりました。防災体験はうまくいったとおもいましたが、自分がやったプレゼンは少しむずかしくなっていて、新1年生がむずしそうな顔をしていてもう少し簡単にくわしく説明したほうが良かったかなとおもいました。途中でむずかしいなとおもい、説明を追加しましたが、それでもやっぱりわかりにくかったかなともおもいました。

オープンスクール 振り返り

私は、シールラリーチームで、シールがおいてある場所にいて配っていたけれど、もう少し腰をかがめて挨拶をしたり、シールを配ったりしたら良かったなと思いました。

なので、もう一度オープンスクールがあったら、今度こそしゃがむくらいの勢いで腰をかがめたいと思います。

また、階段(シールがおいてある場所)二列ができたことがあったので、列の2番めや3番目の人にも私がもって行って配ったらいいと思いました。

振り返り

ぼくは、まだできるなと思いました。

なぜなら、お笑いのときに誰も笑っていなかったからです。どういう所が悪かったかということ、前を見ずに、ずっと横を向いて漫才をしていたからです。しかも、ずっとぴしっと立ってただけで、フリなどをあまりしなかったということです。だから今度は、前を向いて、大きな声でしたいです。

振り返り

オープンスクールで、僕はザリガニ釣りでしたけど、1000%の力を出し切りました。最初一斉に人が来たから驚きました。でも、準備していたのでしっかりと対応することができました。お客さんも笑顔で喜んでくれたのでやってよかったなと思いました。

『オープンスクール 振り返り』

実際とんでもなく疲れました。シールラリーの台紙を配るときも、初めは道行く人に「シールラリーの台紙いりますか？」と聞くと、「はい、欲しいです」と言ってもらって、必ずその説明をしていたんですけども、終盤になってきたらみんながシールラリーの台紙を持っていたので、「大丈夫です、持っています」と言われ、シールラリーの台紙を持っていない人が可哀想だから、持っていない人を探すのに目一杯でした。校庭も構内も走り回って疲れました。でも、「このシールはどこにありますか？」と聞かれたときに、附天小の魅力やなにがどこにあるかを知ってほしくて、思わず案内してあげちゃいました。それによって附天小の居場所を分かってもらえたら嬉しいです。

私の中の、プレゼンテーションの改善点は、自分のプレゼン時間以外のざわざわです。私も含め、みんなたくさんのお客さんを呼び込みに行くために、自分のプレゼンが近いのに呼び込みに行ったりすることがあり、「どうしようか」ということになったことです。もうちょっと自分のプレゼンのこと以外にも考えられたらなと思いました。これは、きっとお客さんも思っていたところもあると思うので気をつけていきたいです。

良かったところは、質問で「このプレゼンは、どのくらい時間がかかったの？」と聞かれて答えたときに「凄い」などと喜んでもらえたことです。帰り際にさすが等と小道具も、発表の仕方も褒めてもらえました。

ザリガニ釣りは、最初るときにとっても人が来てそこで1匹釣れたら交代にしていると回らなくなってきたので5分交代に途中からしたのでややこしくなったから最初から時間制限にして、最後まで終わりだとわからずに来る人が多かったので看板をもう一つ作って終わりだということを知ってもらっていたらわざわざ来て終わりで泣いて帰った人もいなくなると思った。また、池の水が少なくてザリガニが出る部分もあったので事前に水を足しておくこともできたんじゃないかなと思いました。

オープンスクールの振り返り

たくさんの方が来てくれてとても楽しかったです。私は防災の中でもプレゼンの担当だったんですけど、最初のほうのプレゼンであんまり保護者の方の質問を聞くことができなかったなので、反省しないといけないなと思いました。他にも、もう少し効率よくテキパキまわさないといけないなと思いました。後ろで待っている人がいたのに、それに気付けなかったなので次のときはもう少しまわりをみながら、説明などができたらいいなと思いました。

- 振り返り
- 僕は始まる前、僕はとても緊張していました。この前のプレゼン大会で声をはっている人が代表として出ていたので、僕も恥ずかしがらず、大きな声でしました。そして帰るときも頭を下げ、大きい声で「ありがとうございます！」と言いました。保護者の方からも「大きい声でわかりやすかったよ！」と言われたとても嬉しかったです。そして、新一年生を見てまだこんな時もあったんかーとおもいました。可愛かったです。

オープンスクールのふりかえり

◎よかったこと

みんなが楽しんでくれたことや、集客ができたことです。

△できなかったこと

ケガが出て、対策が不十分だったことと、ジャングルジムで

「こわい」と思わせてしまったことです。

次回からは、ケガの対策に気を配りたいです。

振り返り

もう少し僕は、漫才のときに前を向いてハキハキできたらよかったかと思いました。もう少し場所の案内をしてあげればよかったかもとも思いました

しかし保護者様の方やその息子さんや娘さんに大きい声で挨拶ができました！

保護者様の方やその息子さんや娘さんにありがとう面白かったよといってくれ、一番嬉しかったです。次のおもてなしもそういう事を言ってくれたら嬉しいです

振り返り

私は今回のオープンスクールで成功だったと思います。その理由は写真を撮ったあとも附天小について質問をしてもらったり、どうゆう風に作ったのかなど沢山興味を持ってもらったからです。もちろん、場所がわからない人にはそこまで案内したり、場所を説明したりしました。このことにも感謝されたし自分でも終わったあとに「あー疲れた。めっちゃ動いたわ。」と思えるほど沢山働いたなと思いました。附天小の魅力を知ってもらうためにはこのぐらいはするし、全然疲れてない！と思うことでやってる最中は全然気にならないのに、終わった瞬間お腹がグーとなりました。

このことで私は成功だったと思います。でもこの経験を活かし、案内するときにもっと言葉にすれば良かったなど色々な反省点がありました。次のおもてなしに向けても色々な学びがあり、でも沢山附天小の魅力を伝えることができました。

今日のオープンスクールではたくさん人が来てくれて嬉しかったし、拍手もしてくれたので大成功だと思ったけど、呼び込みの声がとてもうるさくて扉を締めてもまだ聞こえていたので漫才の声が聞きにくかった人もいるかもしれないし、少し批判的な声が出ていたので、もう少しそのような声をなくせたらもっと良い漫才になると思うので今度からは気をつけようと思います。漫才をする上の注意を見に付けたのでがんばります。

僕は今回のオープンスクールで少しでもルール説明をするときに前に出ました。意外と自分の声が大きくてきちんと聞こえていたみたいだし、説明終わったときに「すごいしっかりしているね。」とか、「説明わかりやすかった」とか言ってくれたのですごくうれしかったです。仲良くなって抱きついてきてくれた子もいたし、「お兄ちゃんみたいな人になりたい」と言ってくれたので気持ちがよかったです。色々頑張ったから今までで一番最高だったなと思いました。

今日のオープンスクールで、成功したと思ったことは、来てくれたお客さんに笑顔で「面白かったよ」と言ってもらえたことです。「面白かった」と、言ってもらえたら、自分も相手も嬉しくなるということを、改めて感じました。

失敗してしまったことは、途中で台詞が飛んでしまっってシーンとなったことです。でもお客さんは、それでもわらってくれたのでうれしかったです。

今日、うまくいったことは子どもたちを楽しませれたことです。終わった後にも「遊びたい」「えー」という声が聞こえて嬉しかったです。うまくいかなかったことは一人怪我をさせてしまったことです。でもその後はくちすっぽく「走らずゆっくり歩いてねー」などと声掛けをしたら怪我人はでませんでした。もう一つやったら良かったことは注意を書いた看板をもう少し作ればよかったかなと思いました。でも楽しそうにしてくれたし、言ったことをほとんどの子が一回で聞いてくれて良かったです。

私は図書室で折り紙の担当でした。思っていたよりも人がたくさん来て、びっくりしました。最初の方は、あまり人が来なかったけれど、後半になっていったらたくさんの方が来たので、接待が大変でした。二人に同時に教えたりしていたけれど、お客さんに満足してもらえたと思います。なぜなら、折り紙を折り終わった新一年生に、とても笑顔で「ありがとう」といってもらえたし、保護者の方にも褒めてもらえたからです。またオープンスクールの準備をして、そしてオープンスクールで接待してみんなを笑顔にして、みんなに学校に来てもらえるようにしたいです。

（振り返り）

今回、このオープンスクールを通してわかったことはもっとサービスの心が大事だとわかりました。例えば、僕はランドセル体験のチームだったので、学ランを着る体験だったり、いまいち押しのことを教えてあげたり、そしていま一番何がオープンスクールに来た子供や親が喜ぶのかを積極的に考えお客様に最高のプランを出してあげてお客様をこの学校に目をつけてもらうことが一番重要だとわかりました。

ふり返り

私はプレゼンチームだったんですけど、プレゼンが終わるとみなさんが沢山質問してくれたり拍手してくれて嬉しかったです！

質問するということはこの学校のことをもっと知りたいと思ってくれている証拠だと思うのでこれからもし学校の魅力を紹介することがあればもっと質問してもらえるような魅力的なプレゼンにしたいです。反省点は最初は緊張しすぎて声が小さかったこととあまりお客様の目を見れなかったことです。

だから次回は改善したいです！

今回のオープンスクールのおもてなしの反省点は、予想以上にたくさんの方が来たので、ザリガニ釣りの竿が足りなくなって詰まってしまい結構、またないといけなくなってしまったことです。

良かったところは、説明がスムーズに進んだところです。そしてザリガニ釣れたときはとても喜んでくれました。

また皆で「ザリガニ釣りやってますよー」や「何回来てもいいですよー」と言いすごい人数が来ました。

やっぱりザリガニ釣りは人気だなと思いました。

私は今日は、ひなまつランドにいて、たくさんお客さんが来ました。また、少し走ったり騒いだりしていた子もいたけれど、注意をしたり呼びかけたりすることが、できました。そして、白いロープに登ることが、難しそうな子にも正しく教えることができました。最後まで「滑り台滑りませんか？～」みたいな声掛けもたくさんすることができました。そして、保護者の方にされた質問にも正しくこたえることができました！！

僕は漫才であり人をわらわせれなかったことをもう少しどうしたらもっと人を笑わせれるかという点を考えたいです。ふてんっ子ピクミンチームやナカナカ三兄弟チームなどはおなじねたを何度も言うことで前も同じこと言ったやんといってお客さんを笑かしていました。笑わせれなかった原因の一つとしてあまり前を向かなかったことだと思いました。一つずつ問題を潰していきたいです。

振り返り

笑顔になったことは嬉しいけど、本当に楽しんでくれたかはわからないので少し心配でした。年長さんは知っている人も知らない人もいて、きんちょうしました。普通に喋ってくれた子もいて嬉しかったし、挨拶をしてくれた子もいて親しみやすかったです。みんないいこで大阪教育大学附属天王寺小学校にきてほしいなとおもいました。また会える機会があったら会いたいなと思いました。そして、私たちも新一年生のお手本になれるようにがんばろうと思いました。

振り返り

- あいさつやお礼をしたら相手が笑顔で返してくれた。
- 防災の取り組みについて、新聞でスリッパを作ることが教えたら質問をされて答えたけどもう1度質問されたから上手く伝わっていなかったのかもしれないと心配になった。
- 新聞スリッパの作り方を説明するときに「足を上げてね」と言ったけど、やってくれなかったから、もっとわかりやすい説明の仕方を考えとけば良かった。
- 保護者の方が「このおねいちゃんとっても作業がはやいんだよ」といわれてとても嬉しかったです。

振り返り

オープンスクールで良かった事は、子供達に優しく伝える事です。

保護者の方に質問された時、しっかりと分かりやすく伝える事が出来ました。

失敗した事は、折り紙やペンを直ぐに準備出来ず子供達に少しだけ待たせてしまった事です。でも、来てくれた皆んなが楽しんでくれた事が嬉しかったです。又この附天小に来てくれる事を楽しみにしています。失敗した事を糧に次からは必ず成功に繋げていこうと思います。このオープンスクールは僕にとっても勉強になりました。

オープンスクール ふりかえり

ぼくはオープンスクールの中でもプレゼンチームで、今日のオープンスクールのプレゼンの評価をつけるとしたら、80点ぐらいです。プレゼン自体はとても上手く行ったと思うし、他のチームとの連携も上手く取れて、良かったと思います。

ただ、妊婦さんがプレゼンを見に来てくれた時に気づかなく、椅子を持って言ってあげられなく、地べたにずっと座ったままでもう少し早く気づいておけば良かったと思いました。なので次にこういう機会があった時には広い視野を持って挑みたいと思いました。

今日一番嬉しかったのは「シールの台紙を忘れた」と言いに来た子がいて、そのこと一緒に図工室にいき、まだはれていなかったシールのところを貼りに行き、あげたことです。その後その子にもそのこの保護者の方にも「ありがとう」と言って頂き、とても嬉しかったです。やはり「ありがとう」などの一言一言で人の気持ちをたくさん変えられるんだと改めて思いました。

このオープンスクールで学んだことを活かして、次またこういう機会があった時に繋げたいと思いました。

私は今日を通して成功でもあるし、もう少し出来たかなと思うところがあります

成功できたところは、積極的に大きな声で宣伝ができたところです

子供さんが宣伝をして来てくれて「お母さんやりたい！」と言ってくれたときは、すごく嬉しくてお母さん方も「わぁ 楽しそう！」など、笑顔を見るのがとっても楽しかったです。

もう少し出来たと思ったところは、「とりましようか？」と言う呼びかけができたのですが積極的のもっと出来たなと思いました

私はひつじ階段担当で、はしっこにシールなどがある画用紙をはってしまったため、あまりこないときがありました。

くるときはとてもきて、このないときはあまり来ませんでした。たぶん理由は、画用紙があまり見えなかったからだとは思っています。たまたま誰かが画用紙を見つけて、その方たちを見つけてどんどん来ていきました。逆に、たまたま見つけてくれないときが、とても空いてしまいました。このことから、私は急いでいても、できるだけ意識して目たつところにおいた方が良くないかなと思いました。

今日のオープンスクールで、ぼく達のグループはザリガニ釣りをしました。予想していたよりもお客さんがすごくたくさん来てくれてうれしかったです。

良かった所は、「また来たい！」という声がたくさん聞けた所です。紙で作った魚にクリップをつけて磁石で釣る幼稚園でよくやる魚釣りもどきとちがい、「本物を釣る」というところが附天小らしくてうけたんだと思います。

反省点は、釣れる子と釣れない子の差が大きいところと、時間切れで釣れなくて泣いてしまった子がいたことです。

だけどそういうところも、ザリガニを触らせてあげたりして、リカバーできたのでよかったです。

私は、オープンスクールでフォトスポットを担当しました。大きなカブとぐりとぐらとねないこだれだです。私は、ねないこだれだを担当しました。玉田さんが案を出した鬼滅の刃の猗窩座のセリフを「お前も附天っこにならないか」に改良しました。ミニオバケの手に平田さんが作ってくれた星をつけました。普通のオバケは、頭にある博士帽に輪つなぎを付け、星も付けました。私達は、家族全員で写真を撮って思い出を残して欲しいので、カメラマンと案内などをしました。ミニオバは、小道具として大活躍でした。お客さんの中には、100何期生の附天っ子の人がありました。昔、学校の裏の倉庫に、美術の先生が作ったろう人形があって怖かったそうです。理科室などもがらんと変わったそうです。アスファルトと運動場の砂で怪我が多かったらしいです。写真を撮ってあげた家族に、お礼を言われて嬉しかったです。玉田さんが数えてくれていて、ほとんどの家族が来てくれていました。こういうオープンスクールで5、6年生が新一年生と一緒に楽しんで行って入学してくれるかもだし、何よりも嬉しそうな顔を見れて本当に嬉しかったです。こういう行事を5、6年生が出来る事のありがたみを感じました。この行事が無くならないように、これからも頑張ります。

振り返り

- わたしはひなまつランド係でした。今日はとても楽しかったです。注意をたくさんしたり、呼びかけをしたり...とても疲れました。でも、人気があってたくさんのお客さんが来てくれたので嬉しかったです！
- けが人が1人出てしまったので、1.6交流会などの年下の子と触れ合うときは気を付けようと思いました。
- オープンスクールが始まる前は少し緊張したけれど、お客さんたちがとても楽しそうだったので、私も安心して楽しくオープンスクールをすることができました！よかったです。
- 今回で人と触れ合いおもてなしすることの楽しさが分かったので、附天小祭りでも、たくさんの人と触れ合って全力でおもてなししようと思いました。